

とみたかつとし
富田克敏さん

2010年4月28日委嘱



令和4年10月17日撮影

富田さんは、山鹿市立博物館名誉館長や(株)九州文化財研究所顧問を務めるかたわら、菊池川自然塾を主宰し、山鹿の自然の素晴らしさをふるさとの子どもたちに伝える活動をされています。

人脈も豊富で、平成22年3月にはノーベル物理学賞を受賞された益川敏英博士を本市に招き、「水辺の学習館ゆめほたる」や「八千代座」で講演会を開催されました。

- 略歴：
- | | |
|-------|-------------------|
| 昭和9年 | 山鹿市鹿本町中川に生まれる |
| 昭和28年 | 旧鹿本高等学校卒業 |
| 昭和33年 | 京都大学理学部卒業 |
| 昭和40年 | 京都大学大学院修了
理学博士 |

以後、京都大学理学部助手、講師、助教授、近畿大学教授などを歴任

現在：(株)九州文化財研究所顧問を務めるかたわら、菊池川自然塾(NPO 法人設立)の主宰・一般財団法人菊池川流域文化教育振興会長として活動している。

○専門分野 地学、特に地質学・鉱物学(ケイ酸塩鉱物の結晶化学)

○主な社会的活動

自然史系博物館(滋賀県琵琶湖博物館、大阪市立自然史博物館)の運営・研究活動に約15年間協力する

インドネシア国立地質博物館改善事業(国際協力事業〔ODA 事業〕)に国際協力事業団(JICA)専門家として延5年間携わる。

また、令和4年4月から一般財団法人菊池川流域文化教育振興会会長として流域の文化教育活動の活性化に尽力しています。